

第2回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応

資料2

1 新宿駅周辺の現状と課題について(第2回新宿の拠点再整備検討委員会 資料2-2)

No	意見	発言者	対応
1	駅近傍の建物がどれぐらいの築年数かというのが一番関係すると思うので、データがあれば教えて欲しい。(資料2-2の6p)	岸井会長	資料3-2「新宿駅周辺の現状と課題について」p6(築年数)に新宿駅近傍の「新宿駅東口地区」と「西新宿一丁目商店街地区」内の築年数を追加
2	宿泊で小田急ホテルセンチュリーサザンタワーが抜けているなど、まだ拾い切れていない部分があるので、引き続き精査して欲しい。(資料2-2の11p)	東日本旅客鉄道株式会社	資料3-2「新宿駅周辺の現状と課題について」p8(商業)とp11(宿泊)に特定都市再生緊急整備地域外の施設も追記
3	防災を議論するならば、資料2-2に防災センターの位置や安全確保計画における滞留想定などを表現しておく必要がある。	岸井会長	資料3-2「新宿駅周辺の現状と課題について」p45(防災)に帰宅困難者や滞留想定等を追記

2 新宿の拠点再整備の方向性について(第2回新宿の拠点再整備検討委員会 資料3)

No	意見	発言者	対応
4	再編のイメージとしていろいろな軸があるが、車両系機能の軸も示したほうがよい。(資料3の7p)	警視庁	資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」p6に「駅への車両アクセス」と「車両系機能」のネットワークを追記
5	絵としてはもう少し外側まで入れて、幹線系のネットワークがこの地区をどのように支えているのか分かるとよい。(資料3の7p)	岸井会長	
6	駅直近地区を整備した効果を将来周辺に波及させるためのステップや、将来に向けてどういう方向性を目指すのか分かりにくいので、骨格と将来のつながりをもう少し議論したほうがよい。(資料3の5・6p)	東日本旅客鉄道株式会社	資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」p4に東西軸や南北軸等の位置付けを整理
7	東西軸について、何のために必要で、どういった役割を担うのか、しっかり位置付けを明確にしたほうがよい。(資料3の5p)	国土交通省都市局	
8	資料3の8pについて、使いにくい駅施設と駅前広場という物理的な課題の中にバス乗降客が1/5に減少という記載は、違和感がある。資料2-2の12pの他のターミナルとの比較の中で記載すればいいのではないか。	東京都交通局	資料3-2「新宿駅周辺の現状と課題について」p19(駅前広場)にバス乗降客数の推移として「昭和40年の約1/5」の記載があるため、資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」p3から削除

3 その他

No	意見	発言者	対応
9	周辺のビルの建替え時期が来た今、…(中略)…各事業者が協力して駅周辺も含めた全体像を考えることが必要である。	岸井会長	資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」に「ターミナルの成立ち」(p2)と「将来のまちのイメージ」(p4)に駅・駅前広場・建物が一体的に再整備されるイメージ等を追加
10	まちづくり骨格図と再編内容の整合が取れるともう少し分かりやすくなる。特に、鉄道駅と駅ビル群と駅前広場・道路などの基盤施設などを全部合わせてターミナルだということを打ち出してもよい。	中井副会長	
11	全体にわたって駅と道路がまちを分断しているという内容で資料の議論が展開されている印象がある。…(中略)…車両に必要な軸も含めた記述を入れるなど、配慮する必要がある。	東京都建設局	資料3-2「新宿駅周辺の現状と課題について」p25(歩行者ネットワーク)及びp41(景観)を「道路を横断する空間の不足」等、資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」の表現を「駅とまち、まちとまちへの連携強化」等に修正
12	資料3の6ページでは景観の表現があまりないので、駅とまちやまちとまちのつながりの部分で、駅が見えるようにする等の表現をどこかに補強したほうがよい。	岸井会長	資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」の方針に景観に関する表現を標記(「重層的な歩行者ネットワークの連続性を印象づける空間形成」(方針②II、p7)等)
13	駅ビルと広場をこれだけの規模で一体的に改造できる機会は本当にはないので、…(中略)…広場の主体である公共団体だけでなく、色々な事業をしようとしている事業者も含めて作り上げることが重要である。	中井副会長	資料4「新宿の拠点再整備の方向性について」の「はじめに」(p1)に新宿の拠点再整備検討委員会の設置経緯を追記